





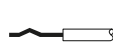

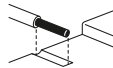

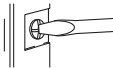

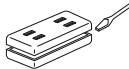



⚠️ 安全に関するご注意

※ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい設置やご使用をお願いいたします。

⚠️ 警告

| | | |
|---|---|--|
|  |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 定格電圧・定格電流を越えた条件で施工しないでください。発熱して焼損や火災の原因となります。 ● モーター負荷を2個以上点滅させる場合は「電動機操作」のスイッチを使用するか、または、使用可否をメーカーにお問い合わせください。 |
|  |  水場での使用禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 浴室内など、水のかかる場所、及び高温・低温・多湿・粉塵の多い場所に取り付けしないでください。発熱して焼損や火災の原因となります。 |
|  |  はんだ使用禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● より線を半田あげして接続しないでください。発熱して焼損や火災の原因となります。 |
|  |  接続禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 曲がった電線は接続しないでください。発熱して焼損や火災の原因となります。 |
|  |  確実に差し込む | <ul style="list-style-type: none"> ● 電線の端子接続は、適合電線をストリップケージに合わせて被覆をむき、奥まで確実に差し込んでください。(QLねじなし端子に限る) 差し込み不十分な場合、発熱して焼損や火災の原因となります。 |
|  |  確実に締め付ける | <ul style="list-style-type: none"> ● 端子ねじは、確実に締め付けてください。発熱して焼損や火災の原因となります。 |
|  |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 分解や改造をしないでください。感電や焼損、火災の原因となります。 |

⚠️ 注意

| | | |
|---|--|---|
|  |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 硫化水素ガスやアンモニアガスなどの多い場所には、取り付けしないでください。発熱して焼損や火災の原因となります。 |
|  |  接続禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● コンクリートやしっくいなどの半乾燥状態では、施工しないでください。発煙や発火の原因となります。 |
|  |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 食用油などが付着しやすい場所には取り付けしないでください。発煙や発火の原因となります。 |
|  |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 濡れた手で触らないでください。感電する恐れがあります。 |
|  |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 洗剤や殺虫剤をかけないでください。化学ぞうきん・シンナーを使わないでください。発煙や発火の原因となります。 |
|  |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 破損したり、刃の曲がったプラグは使用しないでください。感電や発火の原因となります。 |
|  |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● プラグは、中途半端に差し込んだ状態で使用しないでください。発火の原因となります。 |
|  |  使用中止 | <ul style="list-style-type: none"> ● プラグの抜き差しが極端に弱くなったコンセントは使用しないでください。発火の原因となります。 |
|  |  掃除する | <ul style="list-style-type: none"> ● プラグを長時間差したままにしないでください。時々コンセント表面やプラグの刃と刃の間を掃除してください。ほこりや汚れが付いたまま放置すると、発煙や発火の原因となります。 |
|  |  プラグを持って抜く | <ul style="list-style-type: none"> ● コンセントからプラグを抜く時は必ずプラグを持ってまっすぐに抜いてください。コードを引っ張ると内部の電線が切れて、焼損や発火の原因となります。 |
|  |  アース工事 | <ul style="list-style-type: none"> ● アースは確実に施工してください。(コンセントに適用) 感電の原因となります。 |
|  |  工事店へ依頼 | <ul style="list-style-type: none"> ● 器具の取り付けは、必ず電気工事店に依頼してください。一般の方(電気工事士資格の無い方)の取り付けは、法律で禁止されています。 |
|  |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 直射日光の当たる場所や暖房器具・ガスコンロのそばなど、温度の高くなる場所には取り付けしないでください。本体の変色、変形によるショート・発火の原因となります。 |
|  |  禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 屋外の雨のかかる場所や水のかかる場所には取り付けしないでください。(防水形・防まつ形・防雨形を除く) 感電や火災の原因となります。 |
|  |  異物侵入禁止 | <ul style="list-style-type: none"> ● 防水性のない配線器具には、水しぶきや固形・液状の異物を浸入させない施設方法を取ってください。 ● 飲料水・珈琲紅茶・洗剤等には導電性があり、これらが浸入したスイッチ・コンセントをそのまま使うと発煙・発火の恐れがあります。 ● 水没・異物浸入した配線器具はそのまま使用せず、交換してください。 |